

令和5年9月定例会

教育民生委員会会議録

9月20日（水）

防 府 市 議 会

令和5年第4回教育民生委員会会議録

○日時 令和5年9月20日（水） 午前10時

○場所 議会棟3階 全員協議会室

○付議事件（なし）

○その他 所管事務調査の日程について
閉会中の継続調査について

○出席委員（9名）

教育民生委員長	藤村	こずえ
教育民生副委員長	河村	孝
教育民生委員	青木	明夫
〃	石田	卓成
〃	上田	和夫
〃	河杉	憲二
〃	清水	力志
〃	田中	健次
〃	田中	敏靖

○欠席委員（0名）

なし

○委員外議員（0名）

なし

○説明のため出席した者（0名）

なし

○出席書記

中井 敏貴

午前10時 開会

○藤村委員長 おはようございます。

ただいまから教育民生委員会を開催いたします。

欠席の届出のありました委員はいらっしゃいませんが、河杉議員が遅れて来られます。

それでは、レジュメを御覧ください。

さきの本会議におきまして当委員会に付託となりました審査案件はございませんでしたので、初めに、所管事務調査の日程の調整をお願いしたいと思います。

所管事務調査の日程について

○藤村委員長 先日、執行部から所管事務調査の申出がございました。

内容は、第10次防府市高齢者保健福祉計画についてでございます。

開催日につきましては、10月10日の火曜日の午前または午後、11日水曜日の午前、12日木曜日の午後のいずれかで開催しようと考えておりますが、皆様、御都合はいかがでしょうか。

○田中（健）委員 10日の午前がちょっと都合が悪いです。

○藤村委員長 10日の午前。

○上田委員 私は、11日の午前が駄目です。

○藤村委員長 11日の午前。

○清水委員 私は、まあ都合つけられるんですけど、強いて言えば、木曜日の午後が駄目。

○藤村委員長 強いて言えば、木曜日の午後が駄目。

○河村副委員長 10日の午後しか。

○藤村委員長 10月10日の午後、皆様御都合、大丈夫ですか。（「はい」と呼ぶ者あり）
それでは、10月10日、火曜日の午後で調整いたします。

閉会中の継続調査について

○藤村委員長 次に、閉会中の継続調査について、御協議をお願いいたします。

前回までの調査項目は、健康福祉について、障害者福祉について、児童福祉について、介護保険事業について、学校教育について、生涯学習について、公民館についてございましたが、いかがいたしましょうか。また、ほかの調査事項はいかがでしょうか。

このままで、よろしいですか。

○石田委員 学校給食がかなりこれから、まあ先日もニュースでね、突然、広島の方がというのがあって。昨日、宇部の人からもあったけど、宇部で、受けている業者がやっぱり結構、内情聞いた人が、やばそうなみたいな話もあったりして、多分全国的な問題で、今から、どう

していくんかということを含めてですね、真剣に話し合ひにゃいけん時代になってきたんかなとは思っているんですけど、その辺りはいかがでしょうか。

○藤村委員長 今、石田委員から、学校給食についてという御意見がございましたが、どうですか。

○石田委員 いつも大体、どこの委員会もそうなんですけど、執行部から申出がない限り、所管事務調査を基本やらないんですよ。こっちから自発的に本来は、こういう問題について、ちゃんと話し合ひたいということで、やるべきものなんですけど、まあどっちかという今、執行部がいろんな、まあ今回もそう、計画つくりたいとかあったときに、一応、形上やっちゃったほうがていがええからやりよというのが実態で、まあ、それ自体が本来はちょっと違うんじゃないかなとは思っているところなんですよね。

なので、個別に取り上げてもいいんじゃないかなとは思っているんですけど。

○田中（健）委員 この前のときにも言われて、学校教育にひっくるめてというような、話があったとは思いますが。

それで、ただ、広島の話は、非常にコストを下げた、年間百何万円とかいうような形の、食堂を運営するような感じの、行政か何かのですね、あるいは食堂を運営するような形のあれなので、ちょっと今の小学校、中学校の学校給食とは違うような形だろうと思うんですよ。

ただ、学校給食ということであれば、それは例えば11月ぐらいに——今10月、割と、視察だとか、この所管事務調査とかあるので、11月ぐらいに、学校給食の現状についてということで、この前の6月議会で私が言うたんですかね、アレルギーの人のパン代が、パン食べなくてもお金取られるという、その話が引き続いてちょっと検討するような感じだったけどどうなるのかとか、公会計に変わって、今1年目でその状態がどうなのかとか。

それと、かつては、給食の民間委託ということで、かなり、この委員会の中で議論したんですが、もうそれから10年以上たって、民間委託がどんな形でされているのかということをおまわり御存じないような方もおられるので、ちょっとまあその辺のところをひっくるめて執行部のほうから現実を一度説明をしていただいたら。

特に上げなくて、学校教育についてということの中で、11月ぐらいに、正・副委員長や事務局のほうでいろいろと協議いただいて後、お願いしていただいたらありがたいかと、ちょっと、これ私の意見です。

○石田委員 何の目的で言うたかという、その民間委託の在り方についてなんですよね、今おっしゃられた。何でかという、これ、大体、官から民へという流れが始まったのが1970年ぐらいからなんですけど、あらゆるものを民間に委託していこう、構造改革の一環として、

やられてきた中の1つがこれであって、あと集約化とかね、自校式でやっていたのをやめようとか直営でやっていたのを委託に変えようとか、そういう流れでやってきた、散々やってきた挙げ句、まあコストだけのことしか考えてないんですよ、基本。で、やった結果、こういうことが起こり出した。はあ、行き詰まってしまった時代になってしまっていると思うんですよ。

だから、そこも含めてやっぱり、いま一度、もうこれだけ衰退してしまったんだから、在り方について、本音で語り合えたらいいかなと思っています。

○田中（健）委員 あと一つ、向こうから報告求めていただきたいのは、地産地消の話もですね、地産地消の割合だとか、そんな話もちよっと学校給食議論するときには必ず出てくるあれなので、それも一つの報告いただくテーマの、一つの小テーマですけれども、ちよっとそれも含めていただければと思います。

○石田委員 それに、じゃあもう一個含めていただいて。

各学校で、教育の一環として、田植えをやったりとか畑作ったりとかやっているところが何か所かあるんですよ。全部がやっているわけじゃないんですけど、それが具体的にどういう取組なのか。僕もたまには誘われるから、行って、米作りの現場、一緒に見させてもらったりもしているんですけど、各学校でどういうことが行われているかも含めて教えていただけたらいいかなと思います。

○藤村委員長 ほかにございませんか。

〔「進行」と呼ぶ者あり〕

○藤村委員長 それでは、11月頃に、学校給食について、アレルギー除去食の給食費についてですとか、公会計に変わって1年目の今の状況や民間委託の状況、地産地消の割合や食育についてなど、給食に関わることを全般に関して、今の現状を教えてくださいという意味で所管事務調査を行いたいと思います。

日程のほうは、正・副委員長と事務局で決めさせていただきますので、御了承ください。

それでは、調査事項については、健康福祉について、障害者福祉について、児童福祉について、介護保険事業について、学校教育について、生涯学習について、公民館についてを委員会の調査事項として閉会中も調査を継続することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○藤村委員長 御異議ないものと認めます。よって、防府市議会会議規則第108条に基づき、議長に申出をいたします。

なお、委員会の開催日時については、正・副委員長で協議の上、改めて皆様に御案内をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

以上で、教育民生委員会を閉会いたします。お疲れ様でした。

午前10時10分 閉会

防府市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

令和5年9月20日

防府市議会教育民生委員会委員長 藤 村 こ ず え